

理事長就任のご挨拶

平素は、一般社団法人大阪ファルマプランの各事業所をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。3月末で役職定年を迎えました廣田憲威の後任として、4月1日付けで新しく理事長に就任致しました宇都宮励子と申します。

1990年法人設立(当初は、有限会社)時は、あおぞら薬局のみの事業所でしたが、2014年には法人格を一般社団法人へ変更し、現在では薬局12か所と福祉用具貸与事業所1か所の計13事業所、職員も80名を超える規模となりました。ひとえに、患者・利用者様や共同組織の皆様、地域の方々のおかげと、心から感謝申し上げます。

3年に及ぶ新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のなか、私達は薬剤師会からの要請により、ワクチン集団接種会場でのワクチンの希釈・分注作業、大阪府の無料PCR検査事業や抗原検査キット配布事業に対応して参りました。しかし、一昨年からの後発医薬品の供給不安定から発生した多くの医薬品の流通遅延や、昨年の後期高齢者一部負担金割合の増加など、患者・利用者様に関わる医療や医薬品をめぐる諸問題はまだまだ山積しています。

私は、患者・利用者様や地域の皆様と共に、「誰もが安心してかかれる、安全・安心の医療の実現」を目指し、役職員の先頭に立って、尽力して参る所存であります。

今後とも、皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



一般社団法人 大阪ファルマプラン
理事長 宇都宮 励子

花粉症

毎年2月頃から飛散し始めるスギ花粉やその後に飛散するヒノキ花粉。くしゃみや鼻水、鼻づまりなどの不快な症状に悩まされる方も多いでしょう。繰り返すくしゃみ、鼻水、鼻づまりを主な症状とする鼻粘膜のI型アレルギー性疾患がアレルギー性鼻炎であり、花粉症は花粉抗原によって引き起こされる季節性アレルギー鼻炎です。



花粉症はくしゃみや鼻水の回数、鼻づまりの程度、視診による局所変化の程度を総合して重症度が決まります。花粉症は重症度と症状から判別される病型(くしゃみ・鼻水型、鼻づまりまたは鼻づまりを主とする完全型)によって治療する薬剤が選択されます。

2019年時点の花粉症有病率は、花粉症全体で42.5%、スギ花粉症で38.8%、スギ花粉以外の花粉症で25.1%であり、年々増加傾向にあります。



花粉の飛散量は前年夏の気温、日照時間、雨の量が影響しますが、2023年は前シーズンに比べて花粉飛散量が多いと予測されています。

花粉症の対策

対策としては花粉抗原を避ける、除去するという事が何より大切です。外出時は眼鏡を使用する。つるつるした素材の衣類を着用し花粉が付きにくいようにする。帰宅後は玄関前で花粉を払い落としてから家に入るようにしましょう。コロナ禍ですっかり定着したマスクですが、花粉対策としても有用です。花粉シーズンが終わるまでは着用したほうが良いでしょう。家の中で

の対策としては花粉情報に注意して、花粉の多い時期は窓を閉める、布団や洗濯物を外に干さないようにし、花粉を室内に入れないようにしましょう。空気清浄機を使用するのも良いです。



花粉症の治療

薬を使った治療が一般的です。病院では重症度やどの症状がひどいのかによって薬を選択します。眠気の少ない第2世代抗ヒスタミン薬、抗ロイコトリエン薬、鼻噴霧用ステロイド薬などが使用されます。

最近では OTC 医薬品として薬局やドラッグストアで購入できる薬剤も増えています。ただし OTC には眠気や口渇が出やすい第1世代抗ヒスタミン薬もあるので注意が必要です。眠くなりやすい薬ほどよく効くという俗説からあえて眠気の強い薬を選ぶ人もいますが、基本的には眠気の少ない薬を選ぶのが無難でしょう。

医療用医薬品として用いられている成分を転用した「スイッチ OTC 医薬品」も増え、眠気が少ない第2世代抗ヒスタミン薬、効果の高いステロイドの点鼻も OTC 医薬品として販売されるようになり、医療用医薬品との差もほとんどなくなってきました。

クラリチン EX やアレグラ FX は自動車運転に対する制限も設けられてい



ないので、車を運転する方や、受験生にも適した薬です。また食事の影響を受けにくく、1日1回の服用でよいクラリチン EX、ストナリニ Z、エバステル AL といった薬は、生活が不規則な人でも安定した効果を得やすいという利点があります。

使い方が分からない、点鼻が気持ち悪いといった点で敬遠されがちですが、ステロイドの点鼻

も鼻炎の症状に効果的です。

花粉症治療薬は、花粉飛散前から服用開始し、継続することが大切です。雨の日は花粉飛散量が少なくなりますが雨が上がると多くなります。雨天が続いて症状が軽くなったからと言って服薬を中止せず、継続するようにしましょう。

(かがや薬局 薬剤師 村上 由佳)

かかりつけ薬局について

皆さんが使用している薬を1つの薬局でまとめて管理していると、薬が効いているか、併用薬や飲み合わせ、副作用がでていないかなど薬局利用者の体調管理や変化などを把握することにより薬の相互作用や重複服用を避けることができます。薬局は近隣の医療機関の処方箋だけでなくどこの医療機関の処方箋もうけることができます。複数の薬局に行くのではなく、いつでも気軽に相談できる薬局を一つ決める。かかりつけ薬局として大阪ファルマプランの薬局をよろしくお願いします。

(一社)大阪ファルマプラン

〒555-0024 大阪市西淀川区野里 3-6-8

<http://www.faruma.co.jp/>

あおぞら薬局(西淀川区野里)	06-6477-8080
そよかぜ薬局(西淀川区姫島)	06-6475-4670
すずらん薬局(西淀川区大和田)	06-6476-0121
あおぞら薬局 淡路店(東淀川区西淡路)	06-6160-0025
あおぞら薬局 三国店(淀川区西三国)	06-6394-3630
もえぎ薬局(淀川区加島)	06-6886-4770
すみれ薬局(大正区千島)	06-6556-3808
なぎさ薬局(港区磯路)	06-4395-7600
あおば薬局(吹田市南高浜町)	06-6318-3787
かがや薬局(住之江区西加賀屋)	06-4702-3101
なつめ薬局(住吉区沢之町)	06-6699-9977
こつま薬局(西成区松)	06-6656-6007
福祉用具レンタル介護ショップふあるま	06-6477-8180

(西淀川区野里)



発行年月日

2023年4月1日